

提出 順番	No. 7	平成 30 年 2 月 23 日 午前・ <del>午後</del> 1 時 15 分受領
----------	----------	--

平成 30 年 2 月 23 日

幕別町議会議長 芳 滝 仁 様

幕別町議会議員 板 垣 良 輔 

## 一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
住民の「住まいの権利」の向上を	<p>これまで政府が推し進めてきた住宅政策「市場主導の持ち家政策」が破綻しつつあります。</p> <p>若いうちは低廉な民間賃貸住宅に住み、結婚し、子育てを行い、戸建て住宅を購入するという標準的な住まいのパターンが、結婚や家族の変容、不安定かつ低賃金雇用の増大などの事象から崩れてきています。</p> <p>現在の市場主導の住宅政策を、時代に即して社会保障・福祉として位置付けるよう転換する必要に迫られています。</p> <p>住宅は何よりも人々が社会生活を営む上での基盤です。良質で安価な住宅を安定的に供給することに対し、公的な支援を行うことは自治体の役割だと考えます。</p> <p>町民一人ひとりの住まいの権利の向上を求めて、以下のことを伺います。</p> <p>1. 公的賃貸住宅について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① バリアフリー・ユニバーサルデザイン仕様などの質及び量の改善を行うこと。</li><li>② 公的住宅に60歳以下の単身者は入居できない。入居者条件の緩和を。</li><li>③ 公的住宅には住まいのセーフティーネットの役割がある。申込み時に保証人を不要にする考えは。</li></ul> <p>2. 民間賃貸住宅について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 家賃補助制度の創設を。</li></ul>

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。